



森さん(左)と黒澤さんによる司会進行



旧友との再会



記念品贈呈



生涯学習推進の町宣言



二十歳のことば



主催者あいさつ(町長)



祝 二十歳

1月8日(日)、中央公民館ホールにて「二十歳のつどい」が行われ、105名の方が出席しました。

民法改正により成年年齢は18歳となりましたが、神川町では「二十歳のつどい」と称し、これまでと同じく20歳での式典を開催しています。

「つどい」は6名からなる「神川町二十歳のつどい実行委員会」がオンライン等で打合せを重ね、自ら企画・運営を行いました。

二十歳を迎えた皆さんは、感染対策に注意を払いつつ、旧友との再会や互いの成長を喜び合っていました。

式典は黒澤望羽さん(池田)と森悠人さん(二ノ宮)の司会進行により行われました。記念品運びは飯島美琉さん(新宿)が担当し、菊地優太さん(八日市)と黛由奈さん(植竹)が代表で受領しました。また、谷矢萌々花さん(植竹)が「二十歳のことば」を述べました。

当日の様子は動画共有サイト「YouTube」にて限定配信されました。

新成人が生まれた年の流行・できごと

-平成14(2002)年、平成15(2003)年-

【できごと】2002FIFAワールドカップ(日韓)開催 朝青龍が第68代横綱に昇進

【音楽】浜崎あゆみ「Voyage」 I WiSH「明日への扉」

【映画】「ピンポン」「黄泉がえり」

【文学】村上春樹「海辺のカフカ」 村山由佳「星々の舟」

【流行語】「タマちゃん(アザラシ)」 「なんでだろ～(テツandトモ)」

【テレビドラマ】「ごくせん(第1シリーズ)」 「僕の生きる道」



YouTubeでの生配信



「二十歳のつどい」実行委員会の皆さん